

この度富士宮やきそば学会は、米国シアトル市でおこなわれた第37回シアトル桜祭・日本文化祭にゲストとして招かれ、現地市民を中心に富士宮やきそば及び富士宮市のPR活動をして参りました。訪問に際しては、日本総領事館、桜祭実行委員会、シアトル静岡県人会の皆様に大変御世話になりました。

4月12日に現地入り、13日には開会式が開かれ、特別ゲストである宇宙飛行士の山崎直子氏による講演が行われました。山崎氏は宇宙ステーションでのミッションとして、シアトルの桜を宇宙空間で映かせるという実験を成功させたことがご縁で招かれたものです。

我々も日本を代表するご当地グルメとして大々的に紹介され、山崎氏とともに、セレモニーの壇上に上がる榮譽に浴することができました。開会式後のレセプションパーティー会場では、山崎氏とともに、日本総領事の太田清和氏、領事の原慎太郎氏の三人を富士宮やきそばの親善大使、「ヤキソバサダー」(YAKISOBASSADOR)に任命させていただきました。



ヤキソバサダー任題?式

販売に関しては、林リリアン会長をはじめとするシアトル静岡県人会の皆様にボランティアとして参加させていただきました。また会場には、シアトル在住で鹿児島県人会の会長も務めるシェフ末次毅行氏にも来店していただき、航空会社の食事開発など貴重なお話を数多く伺うことができました。苦情も全くなく大変有意義な催し物となりました。



静岡県人会の皆様と



富士宮やきそば&山崎直子氏&私

14日、15日の2日間に渡っては、桜祭会場であるシアトルセンターにおいて約1200食の富士宮やきそばを提供させていただきました。



末次シェフ&私

結局、末次シェフも林リリアンさんもヤキソバサダーに任命することとなり、今回のシアトル訪問では新たに強力な富士宮やきそば親善大使を5人も獲得するという、過去にない充実した「ミッション麺ポッシブル」を展開することができました、有難うございました。